

平成24年度 事業概要

事項 1	事項 2	概 要
<b>法人</b>		
1	理事会・評議員会の開催状況	<p>平成24年度開催の理事会・評議員会の議題は以下のとおり。</p> <p><b>&lt;理事会&gt;</b>  <b>第1回 平成24年5月30日(水)</b>            1 (学) 玉田学園役員・評議員の選任について            2 平成23年度(学) 玉田学園事業報告について            3 平成23年度(学) 玉田学園決算について            4 神戸常盤女子高等学校耐震補強工事について            5 神戸常盤女子高等学校耐震補強工事に伴う借入金について            6 大学隣接地の土地・建物購入について(報告)</p> <p><b>第2回 平成24年10月12日(金)</b>            1 神戸常盤大学・神戸常盤大学短期大学部学則変更について            2 平成24年度(学) 玉田学園事業計画に係る中間報告について            3 平成24年度(学) 玉田学園中間決算について            4 平成24年度神戸常盤大学オープンキャンパス実施結果について(報告)            5 平成24年度神戸常盤女子高等学校オープンスクール実施結果について(報告)            6 大学隣接地の土地・建物購入について(報告)</p> <p><b>第3回 平成25年2月6日(水)</b>            1 大学隣接地の土地購入及び造成工事について            2 神戸常盤大学耐震補強工事について            3 神戸常盤女子高等学校学則変更について            4 神戸常盤大学短期大学部看護学科通信制課程の入学定員変更に伴う規程変更について            5 神戸常盤大学短期大学部看護学科通信制課程の現状等について(報告)            6 神戸常盤女子高等学校基本構想委員会について(報告)            7 平成24年度私立大学教育研究活性化設備整備事業の採択について(報告)            8 妙高高原(赤倉)の土地について(報告)</p> <p><b>第4回 平成25年3月27日(水)</b>            1 (学) 玉田学園 役員・評議員の選任について            2 (学) 玉田学園寄附行為の変更について            3 平成25年度(学) 玉田学園事業計画について            4 神戸常盤女子高等学校耐震補強工事に伴う借入金について            5 平成25年度(学) 玉田学園予算について            6 神戸常盤大学附属ときわ幼稚園園長の選任について            7 教育学部設置計画履行途中に伴う神戸常盤大学短期大学部幼児教育学科の廃止について            8 神戸常盤大学・神戸常盤大学短期大学部学則並びに神戸常盤大学短期大学部看護学科通信制課程規程の変更について            9 斎放館について(報告)</p> <p><b>&lt;評議員会&gt;</b>  <b>第1回 平成24年5月30日(水)</b>            1 (学) 玉田学園役員・評議員の選任について            2 平成23年度(学) 玉田学園事業報告について            3 平成23年度(学) 玉田学園決算について            4 神戸常盤女子高等学校耐震補強工事について            5 神戸常盤女子高等学校耐震補強工事に伴う借入金について            6 大学隣接地の土地・建物購入について(報告)</p> <p><b>第2回 平成24年10月12日(金)</b>            1 神戸常盤大学・神戸常盤大学短期大学部学則変更について            2 平成24年度(学) 玉田学園事業計画に係る中間報告について            3 平成24年度(学) 玉田学園中間決算について            4 平成24年度神戸常盤大学オープンキャンパス実施結果について(報告)            5 平成24年度神戸常盤女子高等学校オープンスクール実施結果について(報告)            6 大学隣接地の土地・建物購入について(報告)</p> <p><b>第3回 平成25年2月6日(水)</b>            1 大学隣接地の土地購入及び造成工事について            2 神戸常盤大学耐震補強工事について            3 神戸常盤女子高等学校学則変更について            4 神戸常盤大学短期大学部看護学科通信制課程の入学定員変更に伴う規程変更について            5 神戸常盤大学短期大学部看護学科通信制課程の現状等について(報告)            6 神戸常盤女子高等学校基本構想委員会について(報告)            7 平成24年度私立大学教育研究活性化設備整備事業の採択について(報告)            8 妙高高原(赤倉)の土地について(報告)</p> <p><b>第4回 平成25年3月27日(水)</b>            1 (学) 玉田学園 役員・評議員の選任について            2 (学) 玉田学園寄附行為の変更について            3 平成25年度(学) 玉田学園事業計画について            4 神戸常盤女子高等学校耐震補強工事に伴う借入金について            5 平成25年度(学) 玉田学園予算について            6 神戸常盤大学附属ときわ幼稚園園長の選任について            7 教育学部設置計画履行途中に伴う神戸常盤大学短期大学部幼児教育学科の廃止について            8 神戸常盤大学・神戸常盤大学短期大学部学則並びに神戸常盤大学短期大学部看護学科通信制課程規程の変更について            9 斎放館について(報告)</p>
2	中期事業計画	<p>耐震補強工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸常盤女子高等学校・・・1号館北棟実施済(今後3カ年で、2号館、1号館南棟、3号館の順に実施予定)</li> <li>・神戸常盤大学2号館・・・未着手</li> </ul> <p>総合こども園の開設計画</p> <p>行政の方針に不確定要素が見受けられたため未履行。</p> <p>近隣土地・建物購入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・藤井邸の土地・建物の購入については、藤井氏の諸事情により売買契約は破談。</li> <li>・菜園利用を目的とし、新6号館(斎放館)近接の土地を購入。</li> </ul> <p>神戸常盤大学・神戸常盤大学短期大学部奨学金の拡充</p> <p>平成25年度についても引き続き検討。</p>

事項 1	事項 2	概要
3 財政基盤の安定化		<p>学校法人の財政基盤の安定化の最たる項目としては入学者の確保であり、24年度においては大学、短期大学部、及び高等学校ともに定員は充足された。また、科研費など外部資金の獲得も必要不可欠であり、事務においては研究協力課、また組織においてはKTU大学教育研究開発センターを中心とし、昨年度からの継続分6件、新規1件など外部資金を獲得することができ、財政の負担軽減に繋がっている（後述の大学・短期大学部の「6 競争的資金の獲得」参照）。また、「費用対効果」を鑑み、各部署より予算策定段階より予算ヒアリングを数回実施した結果、経費支出の効率化が図ることができ、決算数字にも現れている。（別添「決算書」参照）</p>
4 エクステンションセンター事業の推進	生涯学習部	<p>講座名：障害者から学ぶ～共に生きるということ～ 日 時：平成24年5月12日 講 師：看護学科 柳本有二教授 参加者：36名</p> <p>講座名：サルビア講座「みんなで守ろう！子どもの歯」 日 時：平成24年6月2日 講 師：口腔保健学科 澤田美佐緒助教 参加者：11名</p> <p>講座名：老いに克つ！一栄養と運動 日 時：平成24年6月30日 講 師：医療検査学科 野村秀明教授 参加者：70名</p> <p>講座名：絵本で子育て、孫育て 日 時：平成24年7月28日 講 師：幼児教育学科 上月素子教授 参加者：8名参加</p> <p>講座名：一緒につくろうー子育て、孫育てー折り染めで色と偶然性を楽しむ 日 時：平成24年8月4日 講 師：こども教育学科 藤本由佳利教授 参加者：未開講</p> <p>講座名：笠原先生の医療・健康講座「高齢者の健康（ips細胞）」 日 時：平成24年11月25日 講 師：京都大学大学院 笠原正登先生 参加者：50名参加</p> <p>講座名：バレーボール教室 日 時：平成24年10月30日～12月18日 講 師：神戸常盤女子高等学校 清水利仁教諭、坂口和宣教諭 参加者：8名参加</p> <p>講座名：平成24年度「まちの寺子屋師範塾」 日 時：平成24年11月24日 講 師：①子どもの障害ってなに？ 看護学科 岩越美恵教授 ②フッ素と歯の健康 口腔保健学科 福田昌代講師 ③子どものやせ願望 こども教育学科 柳原利佳子講師 参加者：8名参加</p> <p>講座名：スキルアップ講座「歯周疾患予防管理の技術を磨こう！」 日 時：平成24年7月29日、8月5日、9月2日 講 師：口腔保健学科 溝部潤子教授、上原弘美准教授、御代出三津子講師、福田昌代講師、畑山千賀子助手、 白銀千枝助手 参加者：26名（本学卒業生22名、一般有資格者4名）</p> <p>講座名：頸動脈・下肢静脈 超音波検査研修会 日 時：平成24年9月15日 講 師：外部講師5名（井関達也、林愛子、住ノ江功夫、河谷浩、渡辺浩志、高嶋学志） 参加者：25名（本学卒業生17名、一般有資格者8名）</p> <p>講座名：専門・認定看護師による専門講座 日 時：平成25年1月29日、2月16日 講 師：外部講師2名（谷口とおる、鶴屋邦江） 参加者：109名（N科卒業生6名、CCN卒業生98名、一般有資格者5名）※数字は全て延人数</p> <p>講座名：ホリスティックアプローチを目指したスキルアップ講座 日 時：平成24年12月15日、平成25年2月16日、2月23日 講 師：外部講師2名（本田美樹、大串智恵）、保健科学部看護学科 近藤裕子助教 参加者：66名（N科卒業生4名、CCN卒業生61名、一般有資格者1名）※数字は全て延人数</p>
4 エクステンションセンター事業の推進	地域交流部	<p>イベント名：第42回神戸まつり『長田フェスティバル』 日 時：平成24年5月19日 場 所：若松公園（鉄人28号） 活動内容：「東北震災復興義援金募集」「東北物産展販売担当」 参 加 者：学生・教職員有志</p> <p>イベント名：第1回、第2回長田区クリーン作戦 日 時：平成24年7月13日（第1回）、8月5日（第2回） 場 所：若松公園（鉄人28号）周辺（第1回） ホームセンターアグロから国道2号線までの範囲（第2回） 活動内容：地域の清掃活動 参 加 者：学生・教職員有志及び長田警察署有志</p> <p>イベント名：神戸常盤女子高等学校文化祭 日 時：平成24年10月6日 場 所：神戸常盤女子高等学校 活動内容：健康チェック 参 加 者：高校生・大学教職員</p> <p>イベント名：三国志祭り 日 時：平成24年10月7日、10月8日 場 所：長田区大正筋商店街 活動内容：〔学生企画〕カキ氷販売（10月7日） 〔大学教職員〕健康チェック（10月8日） 参 加 者：学生・大学教職員有志</p> <p>イベント名：TOKIWA健康フェア2012 日 時：平成24年10月28日（日） 場 所：神戸常盤大学 活動内容：TEC主催による地域イベント 参 加 者：本学園学生・生徒・教職員他 協 力：長田区役所、長田警察署、長田消防署、企業（シスメックス・アシックス）</p>
	国際交流部	<p>・ネパール交換研修生派遣 期 間：平成24年12月22日（土）～12月29日（土） 研修生：7名 ※9月15日に選考会を実施。12名の応募があり、うち合格者6名（M-1名、N-2名、E-1名、O-1名、CCN-1名）。本学在学生に加え、神戸常盤女子高校生徒、大学同窓会会員を派遣。3月25日研修生による報告会を開催。</p>

事項 1	事項 2	概 要
5	ボランティアセンター事業の推進	平成24年度の活動詳細については、【資料2-3】の通りである。センター事業の推進にあたっては、長田区社協事務局長に運営委員を委嘱し、地域との協働・連携を念頭に活動を行っている。年2回運営委員会を開催し、これとは別に2か月に一度学園内運営委員を招集し、喫緊の課題検討、情報共有を行った。 平成24年度より、学生・生徒に対する広報活動として、大学においては前期・後期、両ガイダンス期間に全学科・学年に対してガイダンスを実施、高校においても4月に全学年に対しガイダンスを実施した。
6	学園内の高大連携事業等の推進	神戸常盤女子高等学校との連携については例年同様、医療検査学科、看護学科、並びに口腔保健学科の体験授業を実施し、専門職に対する理解、並びに女子高生徒の学習意欲の維持・向上に努めている。こども教育学科においては、子育て支援センター「えん」見学会のほか、幼教特進コース科目「保育進学基礎」においてこども教育学科専任教員と連携した授業を実施。また歯科検診、進路ガイダンス、進学説明会、女子高文化祭「健康講座」への協力、TOKIWA健康フェア、ときわ幼稚園見学（10月、11月）、ときわ病院見学（12月）などを実施した。（【資料2-4】参照）
7	子育て支援センターえん	本センターは3年目に入り、年間稼働日数225日、利用者数6,837名（1日平均15名）と、未園児とその保護者を中心として、引き続き多くの親子に利用されている。 法人、並びに大学の協力を得て実施している大学独自のプログラムは何れも好評で、それを旨として参加する利用者は依然として増加傾向にある。その他、施設利用者層が子育て中の親子だけではなく、関連校の神戸常盤女子高等学校の生徒、本学学生、及び地域の高齢者や妊産婦などと広がりが見られるのも本センターの特徴である。
	口腔保健研究センター	本センターは、地域住民ならびに教職員・学生の口腔保健や口腔保健に関する啓発事業を主体的に行うとともに、口腔保健に関する研究を推進することを目的としている。 平成24年度は、医療従事者を含めた地域住民への啓発活動を15件行うとともに、地域と連携した保健事業9件に参加した。附属幼稚園ならびに神戸常盤女子高等学校の歯科検診等を行うとともに、口腔保健の実態調査を行った。また、短期大学部歯科診療所においては昨年度よりも大幅に利用者が増え、地域住民・学生を含め約250名に口腔ケアを行った。また同診療所では、臨地実習の一環として保護者実習を実施し好評を得た。
	ライフサイエンス研究センター	平成23年度に承認された神戸常盤大学遺伝子組換え実験安全管理規程に基づき、遺伝子組み換え生物実験も開始した。本センターが拠点として平成22年度より3年連続で採択された、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の「看護師と臨床検査技師の合同チームによる移動型健康管理Mobile Health Check (MHC)システムの構築」の最終年度として事業を終了し、文科省検討委員会より「研究成果は上がっている」と事後評価を受け、本センター最初の大規模研究は一つの区切りをつけた。
	神戸常盤ボランティアセンター	昨年度、ボランティアセンターでは学生・生徒合わせて163名がボランティア登録を行い、述べ350名の学生・生徒が活動に参加した。地域や福祉施設からの依頼等によって展開した活動は42件あり、内容は地域行事への参加や福祉施設の行事支援、東日本大震災復興支援の他、子育て支援のための託児ボランティアや子どもたちへの歯みがき指導等、学科の専門性を活かした活動も行っている。東日本大震災復興支援活動においては、宮城県石巻市にて被災地の子どもたちの心のケアを目的に、子どもの楽しめるイベントを企画、開催し、本学園学生・生徒らとの交流を行った。
	健康保健センター	健康保健センターは健康管理室と学生相談室とを運営している。健康管理室では医師教員が、主として学生教職員の身体的健康管理に随時応じている。平成24年度の利用者は学生のみで、延41名であった。学生相談室では非常勤カウンセラーによるカウンセリングルームを月曜日・木曜日に開き学生教職員の精神的健康を支援している。平成24年度の利用者はこども学生のみであり、13名、延51回であった。
	KTU大学教育研究開発センター	昨年度同様、研究環境の整備と意識改革に費やした。意識調査では、研究費及び研究日は消化されており、研究への取り組みに関する意識も低くはなかった。また、科研費申請向上を目的としたセミナーにも多くの教員の参加が見受けられたが、科研費申請率には変化はなかった（24年度：15%）。このことから、意識改革のみでの申請率の向上は困難であり、個人研究費と一体になった構造的（抜本的）改革が必要なのではと考えている。 教育研究については、平成24年度私立大学教育研究活性化設備整備事業「ワイガヤで創る！【エバーグリーンシナジープロジェクト】の構築」が採択された（約1,500万円）。これを受けて、地域交流の拠点となる施設「ワイガヤラボ」が整備され、今後の活動を期待している。

**大学・短期大学部**

1	新設委員会の設置	1) 危機管理（災害）委員会の設置	計画どおり設置し、災害時の危機管理等を意識した活動を実施した。																																							
		2) カリキュラム等検証委員会の設置	計画どおり設置し、大学全体のカリキュラムを見直すべく鋭意活動中。取り急ぎ、計画履行途中のこども教育学科を除いた全学科において、開設しているキャリア教育関連科目の名称を「キャリア基礎」に統一した。																																							
2	入学者の安定確保	1) 入学者数	<p>（平成24年度） 552名</p> <table border="0"> <tr> <td>神戸常盤大学 保健科学部</td> <td>医療検査学科</td> <td>100名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科</td> <td>85名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科（編入）</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>教育学部</td> <td>こども教育学科</td> <td>92名</td> </tr> <tr> <td>神戸常盤大学短期大学部</td> <td>口腔保健学科</td> <td>75名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科通信制課程</td> <td>197名</td> </tr> </table> <p>（平成25年度） 581名</p> <table border="0"> <tr> <td>神戸常盤大学 保健科学部</td> <td>医療検査学科</td> <td>93名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>医療検査学科（再入学）</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科</td> <td>90名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科（編入）</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>教育学部</td> <td>こども教育学科</td> <td>89名</td> </tr> <tr> <td>神戸常盤大学短期大学部</td> <td>口腔保健学科</td> <td>88名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科通信制課程</td> <td>218名</td> </tr> </table>	神戸常盤大学 保健科学部	医療検査学科	100名		看護学科	85名		看護学科（編入）	3名	教育学部	こども教育学科	92名	神戸常盤大学短期大学部	口腔保健学科	75名		看護学科通信制課程	197名	神戸常盤大学 保健科学部	医療検査学科	93名		医療検査学科（再入学）	1名		看護学科	90名		看護学科（編入）	2名	教育学部	こども教育学科	89名	神戸常盤大学短期大学部	口腔保健学科	88名		看護学科通信制課程	218名
		神戸常盤大学 保健科学部	医療検査学科	100名																																						
			看護学科	85名																																						
			看護学科（編入）	3名																																						
		教育学部	こども教育学科	92名																																						
		神戸常盤大学短期大学部	口腔保健学科	75名																																						
			看護学科通信制課程	197名																																						
神戸常盤大学 保健科学部	医療検査学科	93名																																								
	医療検査学科（再入学）	1名																																								
	看護学科	90名																																								
	看護学科（編入）	2名																																								
教育学部	こども教育学科	89名																																								
神戸常盤大学短期大学部	口腔保健学科	88名																																								
	看護学科通信制課程	218名																																								
2) 高校訪問	訪問学校数350校（昨年347校）、延べ1,750校（内訳：県内1,584校、大阪44校、他県122校）																																									
3) 病院及び診療所訪問	①推薦入試からの入学実績施設・・・兵庫、大阪、京都、滋賀、奈良、鳥取、岡山、広島（福山市・三原市） ②新規開拓・・・京都、滋賀、鳥取、岡山、広島（福山市・三原市） 訪問施設数 230施設 <内 訳> 兵庫県71、大阪17、京都府39、滋賀県11、奈良県2、岡山県35、広島県（福山・三原）32、鳥取県23																																									
4) オープンキャンパス	参加者 第1回（6月16日） 113名 第2回（7月15日） 434名 第3回（8月19日） 601名 第4回（9月8日） 193名 合計 1,341名（昨年度900名）																																									
5) 本学主催入試説明会	参加高校：45校（昨年度43校） 本学：23校 姫路：22校																																									
6) 業者主催入試説明会	兵庫県内、近畿、中国、四国エリアにて、高校内進学相談会を含め153会場、参加者計約1,000名																																									
7) 母校訪問（7～8月）	訪問学生数：112名 訪問学校数：96高校																																									

事項 1	事項 2	概 要																																								
	8) 入試関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定校推薦入試</li> <li>自己推薦入試（教育学部、短期大学部）</li> <li>公募推薦入試</li> <li>公募推薦入試2次（短期大学部）</li> <li>一般入試</li> <li>一般入試2次</li> <li>センター試験利用入試</li> <li>センター試験利用入試2次</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>社会人入試</li> <li>看護学科編入学</li> <li>留学生入試</li> <li>医療検査再入学入試</li> <li>看護学科通信制一般入試1次、2次</li> <li>看護学科通信制推薦入試1次、2次</li> <li>看護学科通信制再入学入試</li> </ul>																																								
3	キャリア支援	<p>大学（医療検査、看護、こども教育）短期大学（口腔保健）の全学科において、教育課程内カリキュラムとして学外オリエンテーション時の初回講義から合同授業を前期中に実施。教育課程外では、昨年度に開催したセルフモチベーションプロジェクト（SMP）の参加者は無かった。実施した事業は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●英語基礎講座（基本的な文法の定着から応用を学習する） 5/30、6/4、6/11、6/18、6/25、6/30（2講座）、7/2 8回 受講者10名</li> <li>●英語中級講座（初級基礎力がある学生対象） 6/2（2講座）、6/9（2講座）、6/30（2講座） 6回 受講者 8名</li> <li>●English Evening（ネイティブ講師によるプレゼンテーションスキルのアップを図る） 6/1、6/8、6/15、6/22、6/29、7/6、7/13、7/20 8回 受講者20名</li> <li>●神戸生協協働事業（クリニック協働企画）：医療検査学科学生 食物アレルギーを持つ小児患者の集える場（プログラム）を企画、実行。 ・6月30日 『みてわくわく！つくってワクワク！であってわくわく！！』 普段食している野菜（なす、ジャガイモ、人参、ピーマン等）を顕微鏡で観察し、笹作りを制作。 最後のおやつ（みたらし団子）を作り、みんなで楽しく食べる。 &lt;参加者&gt; 学生18名、こども18名、保護者15名</li> <li>●神戸大学附属病院周産母子センター協働事業：看護学科学生 「ハッピーかるがもクラブ」参加に向けて壁画作成 毎月1回季節の壁画を届けて、看護師長の話聞く。 ・11月11日 「ハッピーかるがもクラブ」に参加 &lt;参加者&gt; 学生24名、こども55名、保護者48名</li> </ul> <p>※ハッピーかるがもクラブ・・・ NICUに入院した1,500未満児（退院5年まで）や長期入院児とその家族を対象に「ハッピーかるがもクラブ」を開催。医師、看護師、看護学生のボランティアとともに家族のサポートを行っている。</p> <p>&lt;就職委員会・就職ガイダンス開催状況&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>就職委員会</th> <th>就職ガイダンス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療検査学科</td> <td>13回</td> <td>21回</td> </tr> <tr> <td>看護学科</td> <td>13回</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>幼児教育学科</td> <td>12回</td> <td>※13回</td> </tr> <tr> <td>口腔保健学科</td> <td>11回</td> <td>7回</td> </tr> </tbody> </table> <p>※こども教育学科実施分含む</p> <p>&lt;各科の就職状況等&gt; 平成25年3月31日現在</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>医療検査学科</th> <th>看護学科</th> <th>幼児教育学科</th> <th>口腔保健学科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>卒業生</td> <td>84</td> <td>75</td> <td>87</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>就職希望者a</td> <td>※84</td> <td>※74</td> <td>86</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>内定者数b</td> <td>※73</td> <td>※73</td> <td>86</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>就職・進学率b/a</td> <td>86.9%</td> <td>98.6%</td> <td>100.0%</td> <td>93.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※医療検査学科 就職83名、進学1名 ※看護学科 1名病気療養中</p>		就職委員会	就職ガイダンス	医療検査学科	13回	21回	看護学科	13回	5回	幼児教育学科	12回	※13回	口腔保健学科	11回	7回		医療検査学科	看護学科	幼児教育学科	口腔保健学科	卒業生	84	75	87	71	就職希望者a	※84	※74	86	71	内定者数b	※73	※73	86	66	就職・進学率b/a	86.9%	98.6%	100.0%	93.0%
	就職委員会	就職ガイダンス																																								
医療検査学科	13回	21回																																								
看護学科	13回	5回																																								
幼児教育学科	12回	※13回																																								
口腔保健学科	11回	7回																																								
	医療検査学科	看護学科	幼児教育学科	口腔保健学科																																						
卒業生	84	75	87	71																																						
就職希望者a	※84	※74	86	71																																						
内定者数b	※73	※73	86	66																																						
就職・進学率b/a	86.9%	98.6%	100.0%	93.0%																																						
4	国際交流関係事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネパール交換研修生派遣 期 間：平成24年12月22日～12月29日 研修生：6名 ※9月15日に選考会を実施。12名の応募があり、うち合格者6名（M-1名、N-2名、E-1名、O-1名、CCN-1名）。本学在生に加え、神戸常盤女子高校生徒、大学同窓会会員を派遣。 ※3月25日に本学教職員を対象として研修内容を口頭発表。</li> <li>・「国際保健医療活動Ⅱ」の海外研修（アメリカ、ネパール） フェーズⅡ 期 間：平成24年9月8日～9月16日 研修生：アメリカ9名（医療検査学科-6名、看護学科-3名） ネパール6名（医療検査学科-6名） ※9月29日の神戸常盤学術フォーラムにて研修報告会を実施。</li> <li>・「海外研修」の海外研修（アメリカ） フェーズⅡ 期 間：平成24年9月10日～9月18日 研修生：アメリカ16名（口腔保健学科） ※9月29日の神戸常盤学術フォーラムにて研修内容を口頭発表。</li> <li>・インターンシップ生受け入れ 期 間：平成24年6月25日～8月31日 研修生：1名（スタンフォード大学） 内 容：本学のホームページ及び大学案内の翻訳（再）、事務局業務では、研究協力課にて研究業績作成他、 入試広報課にてオープンキャンパスの準備から当日の業務他、キャリア支援課にて学生対応業務、ガイダンス補助、イングリッシュイブニングの準備他などそれぞれの業務に取り組んだ。</li> <li>・イングリッシュカフェ（受け入れ期間中7回開催） スタンフォードからの留学生を交え、学生との交流を図りながら語学力・コミュニケーション能力の向上に努めた。</li> </ul>																																								
5	自己点検・評価への取組	<p>1) 教育改善と教育力向上を目的とした「学生による授業評価」と「学生へのメッセージ」の継続実施</p> <p>2) 「学生による授業評価」の全教科実施</p> <p>3) 第三者評価受審に向けた自己点検・評価委員会組織の充実</p> <p>学習成果について評価できるよう「学生による授業評価」の質問項目を一部見直し実施した。また、「学生へのメッセージ」についても図書館、事務局など現行の所定場所へのファイル設置だけでなく、より多くの学生が閲覧可能となるようフィードバック（情報開示）方法を検討した。</p> <p>「学生による授業評価」については平成24年度より非常勤講師を含め全教科で実施できる体制となり、授業評価結果を、非常勤講師を含めた全教員が検証し学科長へ報告した。これにより、教員レベルだけでなく学科レベルでも授業改善への取り組みへとフィードバックできるものとした。</p> <p>●認証評価準備委員会の設置 平成23年度後期より認証評価準備委員会を設置し、短期大学部の認証評価受審に向けた準備を進めている。さらに、平成24年度より各組織・委員会の代表者も参加する代表者連絡会議へと発展させ、短期大学部のALOを中心に自己点検・評価報告書作成を基軸として、大学全体が自己点検・評価活動に取り組める体制を整備した。 また、大学においては平成26年度に控えている4年制大学としての認証評価受審に備え、短期大学部同様、認証評価準備委員会を設置した。</p> <p>●年次報告書の様式改訂 教育改善へとPDCAサイクルを進めていくべく、年次報告書の様式を改訂。今後、自己点検・評価委員会は年次報告書を基に組織・委員会の年間活動を点検・評価し、改善すべき重要項目を大学に報告することで、PDCAサイクルを進めることを可能とした。</p>																																								
6	競争的資金の獲得支援	<p>1) 科学研究補助金 昨年度からの継続分6件、24年度新規分1件、合計7件が採択された。（本学教員が研究代表者分） 〔獲得金額〕直接経費：6,900,000円、間接経費：2,070,000円</p> <p>2) 受託研究 1件 250,000円</p> <p>3) 留学生交流支援事業 大学コンソーシアムひょうご神戸の学生派遣プログラムとして開放している、保健科学部科目「国際保健医療活動Ⅱ」が採択された。留学生1名につき80,000円の補助金を20名に交付。</p> <p>5) JICA事業 JICA草の根技術協力事業（ネパール関係）に採択された。 平成26年度までに3年間で約25,000,000円、平成24年度は約9,000,000円獲得。</p>																																								

事項 1	事項 2	概要
7	大学間連携事業の推進	<p>フェーズⅡ「フィールドワーク型プログラム」プログラムは大学コンソーシアムひょうご神戸への夏季学生派遣プログラムとしても開放し、コンソーシアム加盟校からも甲南女子大学看護学科の4年生がアメリカコースへ3名、ネパールコースへ2名参加した。また、フェーズⅡの医療系医療検査コースと看護コースの参加者は、日本学生支援機構のショートビジットプログラムに採択され、参加者20名全員が8万円ずつ奨学金を受けることができた。</p> <p>実施期間：&lt;フェーズⅠ&gt; 平成24年8月29日～9月11日  &lt;フェーズⅡ&gt; 国際保健医療活動Ⅱ：平成24年9月8日～9月17日  &lt;フェーズⅢ&gt; 海外研修：平成24年9月10日～9月19日</p> <p>派遣先：アメリカ合衆国シアトル、ボストン、ネパールカトマンズ  実施コース：医療系医療検査コース、医療系看護コース、医療系歯科衛生士コース  参加学生：&lt;フェーズⅠ&gt; 異文化体験プログラム（アメリカ） 5名（M2-4名, M1-1名）  &lt;フェーズⅡ&gt; フィールドワーク型プログラム 31名  （内訳）医療系医療検査コース（アメリカ） 6名（M4-4名, M3-2名）  医療系看護コース（アメリカ） 3名（N4-2名, N3-1名）  医療系医療検査コース（ネパール） 6名（M3-3名, M2-1名, M1-2名）  医療系歯科衛生士コース（アメリカ） 16名（O3-16名）</p> <p>帰国報告会：9月29日「第1回神戸常盤学術フォーラム」にて口頭発表</p>
<b>高等学校</b>		
1	教育課程	<p>①特色ある教育課程  ・新しい教育課程に移行される中、教育効果の明確化、観点別評価、評価基準の公表等様々な課題はあるが、本校としての独自の特色を持った教育課程の実施に向け検討を重ねている。  ・教務を中心に新しい教育課程への対応とそれに即しながら私学の特色を出す教育課程の学習会を開催。</p> <p>②普通科特進コース  ・大学受験への早期取り組みと部分的な習熟度別授業、補充授業、土曜講習を実施した。</p> <p>③普通科総合コース  進学コース  3教科を中心として習熟度別授業を実施、漢字検定、英語検定等にチャレンジする事も促進した。</p> <p>キャリアコース  就職への意欲付けや強化のため簿記、情報処理等の検定対策も実施。できるだけ早期の段階で目標を設定させ、外部講師による講話や進学、就職へのガイダンスを実施。  キャリアコースの生徒への社会性向上のため、農業体験（いのちの教育）・ボランティア活動（自他共栄の教育）等の実践活動を検討、次年度より実施することを決定。</p> <p>④家庭科  ・家庭科では実習に重点を置き、専門学校から講師を招いて講習会や実習授業を実施した。  ・来年度、新1年生が3クラスになる見込みであれば調理実習室の増設も検討課題である。</p>
	2) 特別活動	<p>①生徒会活動の活性化  ・自主的な生徒会活動を目指し、生徒自身による一部、文化祭の企画、運営をさせたが概ね良好であった。</p> <p>②ボランティア活動、福祉教育活動  ・大学との合同による被災地訪問、地元イベント等への参加、さらなる連携強化を検討。  ・手話、盲導犬講習会等の体験学習実施。 ・高齢者施設、介護施設への慰問ボランティア。  ・文化祭等における障害者施設との交流と支援実施。</p> <p>③部活動の活性化  ・募集にも少なからず影響を及ぼすが、運動部だけでなく、文化部の活動を活性化させるため備品等の充実を図った。（吹奏楽部等）</p>
	3) 総合的な学習の時間	<p>・福祉教育の体験学習、障害者施設等との交流を実施。  ・他文化の理解と実践活動、英語学習への意欲向上のための事前学習の実施（シンガポール修学旅行）</p>
2	進路指導	<p>1) 概要  進学率は60.8%（四大21.5%、短大11.9%、専門学校等 27.4%、）就職は 21.5%、家事手伝い・その他は17.7%であった。受験方法としては指定校推薦、AO入試によるものが多いが、一般入試へのチャレンジも増えてきている。特に常盤奨学生が結果を出した。（山口大・関大・兵庫医療大・園田女子大看護・姫路獨協特待生）  就職については、安易な就職希望者が、指導していく中で希望を取り下げたり、自己分析や企業研究が十分でないまま受験した者がいた。雇用情勢は依然厳しく、早期から進路意識を持たせ、日常生活に反映させる対策が必要である。</p> <p>2) 卒業生の進路状況  卒業生 270名（平成24年度）  ・進学 164名  ※大学 58名  ※短大 32名  専門学校 74名  ※うち 神戸常盤大学 20名 医療検査学科 0名  看護学科 12名  こども教育学科 8名  同短期大学部 9名 口腔保健学科 9名  ・就職 58名  ・家事手伝い・その他 48名</p>
	生徒指導	<p>①規範意識の高揚と基本的な生活習慣の徹底  ・社会人としての規範意識を高めるため外部講師による講習会や校内外の巡回指導を実施した。  ・校門指導、風紀指導、遅刻欠席指導（学年指導、学校指導）を定期的実施。  端正な容姿の徹底と社会人としての基本的な意識、登下校における交通マナーの向上を目的として実施。  ・薬乱防止講習会  講習会での啓蒙と保健体育等の授業で指導を継続的に実施した。  ・不審者対応講演会  毎年実施している講習会であり校内や登下校における不審者対応、さらに教職員の危機管理意識を高めた。</p> <p>②生命の尊重と生きる力の育成  ・HRにおける指導を基本に人権教育、仲間意識の自覚を高める指導を実施。指導方法の研修も実施。</p> <p>③校外生活指導の継続  ・携帯電話の所持、使用の検討会が行われたが、従来通り不許可とし、ただし、保護者から申し出があり、安全管理上認めた一部においては許可証を発行した。  携帯電話におけるトラブルは皆無ではないが、本校において問題件数は少ないと思われる。  ・経済的な理由でのアルバイト許可を求めるケースがあり、検討をしたが、原則的には不許可であり、長期休業中、保護者管理の下で一部においては許可証を発行した。風紀面、金銭面での問題が生じる場合もあり、慎重な検討が必要である。</p> <p>④情報教育  ・インターネットも含めた情報ネットに関する教育、指導、啓蒙活動は情報科の授業において実施した。  ・保護者、生徒アンケートで本校ホームページの検索が少ないという結果があり活用に向け工夫していきたい。</p> <p>⑤カウンセリング体制の確立  ・カウンセラーによるカウンセリング室の活動を継続実施。</p>
	1) 平成24年度入学者数	<p>家庭科 101名  普通科総合コース 147名  幼教特進コース 32名  四大特進コース 3名  看護医療特進コース 32名  合計 315名</p>

事項 1	事項 2	概要	要
4 募集対策	2) 募集対策強化	<p>県下中学校との効果的な接触を図る中学校訪問、中学校進路担当者への入試説明会、夏のオープンスクール、学校見学会等を開催、中学校の進路担当者、生徒、保護者等へ本校の特徴を理解してもらうことにつとめた。特にオープンスクールにおける大学職員の支援、援助は参加者にも好評で大きなインパクトがあったように思える。最終的には25年度入試において定員を超える状態にはなったが、来年度以降も危機感を持って、さらなる募集対策強化が必要であると思われる。</p> <p>①募集対策会議 ・定期的な会を学期ごとに開催、募集への戦略と共通理解の確認をした。小委員会は随時、開催。</p> <p>②中学校訪問 ・第1回（5月～6月） 新入生近況報告、卒業生の進路について、学校紹介等 ・第2回（6月下旬～7月上旬） オープンスクールの案内、申し込み葉書、ポスター配布 ・第3回（9月下旬～10月上旬） 募集要項、入学者願書綴等配布 ・第4回（10月下旬～11月上旬） 募集要項の具体的な説明と教育相談について ・第5回（2月～3月） 調査結果報告、後期調査要項について、受験校へのお礼</p> <p>③オープンスクール ・第1回（7月18日） 公開講座、部活動体験等 参加生徒数 200名 保護者数 84名 ・第2回（8月24日） 講習・校内見学、家庭科体験学習、部活動体験、神戸常盤大学見学等 参加生徒数 241名 保護者数 128名</p> <p>④私学展（私学合同説明会） ・8月29日～30日（2日間） 大丸神戸店 9F特設会場 相談者数 75名</p> <p>⑤第7回学習塾説明会 ・9月18日 学校説明、授業見学、個別相談、神戸常盤大学見学 42塾 参加者 46名</p> <p>⑥県下各地区入試合同説明会（各地区中学校進路部会主催） ・10月～11月 5地区で実施（神戸・明石・三木・加印・淡路）</p> <p>⑦進路講話（各中学校より依頼） 6校</p> <p>⑧進路学習学校訪問（中学校の進路学習の一環として本校訪問） 4校</p> <p>⑨入試説明会及び学校説明会（希望者には神戸常盤大学の見学を実施） ・10月7日～1月5日 12回開催（土曜及び日曜日に開催） 参加生徒数 683名 保護者数 407名 ※うち受験者数 379名（受験率58%）</p>	
	3) 入学調査結果（25年度）	<p>入学調査関係（平成25年度入試） ・事前相談：1月上旬 ・願書受付：1月末 ・調査：2月9日 ・発表：2月14日 受験者 785名 家庭科 165名 普通科 620名（総合307名、看護137名、幼教134名、四大42名） 入学者 313名 家庭科 95名 普通科 218名（総合158名、看護30名、幼教26名、四大4名）</p> <p>・家庭科（調理栄養コース、服飾コース）の名称変更を実施 → 家庭科（調理・製菓コース、服飾コース） ・普通科コースの改編はしないが、よりわかりやすいコース名の検討を確認、26年度入試に実施予定。 ・中学校訪問の回数を増やしただけでなく、中学校での進路学習への支援、講師参加等を積極的に進めた。 ・専願者の確保だけでなく、併願受験者数の確保にも力を入れたが、実数は少なく、次年度への課題である。学校説明会等における神戸常盤大学の支援もあり募集人数は確保したが、教育課程の工夫や進学、就職へのフォローアップを含め、本校の魅力を高めていくことが募集にも影響していくであろう。</p>	
5 高大連携（学園内交流）	1) オープンスクールにおける大学との協力関係強化	大学の医療検査学科、口腔保健学科のブースを設けて実施した。	
	2) 連携した取り組みの継続（学長講演会、各学科講演会、見学体験授業、全学科見学会等）	詳細は【資料2-4】のとおり。	
	3) 卒業生（常盤進学生）による入試、面接アドバイス等報告会	計画どおり実施。	
	4) オープンスクールに医療検査学科、口腔保健学科等各学科の協力を依頼	7月28日 オープンスクールにて医療検査学科、口腔保健学科のブースを設け実施した。	
	5) 各コースの大学での各行事への参加	詳細は【資料2-4】のとおり。	
	6) 口腔保健学科実習受け入れ	詳細は【資料2-4】のとおり。	
	7) 文化祭、健康チェック実施（医療検査、口腔保健学科の教員、職員の協力）	10月6日 文化祭において健康チェックを実施	
	8) TOKIWA健康フェアでの協力関係の維持	10月28日 TOKIWA健康フェア実施	
	9) 高校募集定員の2割を神戸常盤大学、短期大学へ進学させることを目指す。	高大連絡協議会での検討事項となるが、高大連携を目に見える形として考えると、高校募集定員の2割程度の生徒が進学することは必須と思われる。	
	10) 具体的な連携事業（平成24年度）	歯科検診（口腔保健）、保育進学基礎講演、進学ガイダンス講演会、子育てセンターえん見学会、医療検査学科体験学習、看護学科体験授業、高大連絡協議会、サマーオープンスクール、口腔保健学科体験授業、学習塾説明会、保育進学基礎、文化祭（健康講座）、ときわ幼稚園見学、ときわ病院見学 ほか（詳細は【資料2-4】参照）	
6 教員研修	1) 教員研修	県、私学で実施される教職員研修、教務研修、各教科の研修、生徒指導研修等は積極的に参加を促した。	
	2) 教科研修	校内においても教科ごとの指導方法の研修や評価についての検討会、生徒指導上の情報交換、検討会は随時実施した。それらの研修で得たことを実践し、結果として出していくことが重要である。	
	3) 生徒指導研修	職員アンケートでも生徒の自主性を伸ばす行事等の精選や定期的な職員研修（外部講師を招いて）、効果的な生徒指導のあり方等の研修希望もあり、次年度への検討課題である。	



事項 1	事項 2	概 要
4	神戸常盤女子高等学校生徒の高校生保育体験授業の受入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私立幼稚園高校生保育体験事業受け入れ（補助金対象事業） 10月30日 2年生：24名 11月 8日 1年生：35名</li> </ul>
5	施設・設備関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テラス天井補修・塗装整備</li> <li>・花壇・砂場整備</li> <li>・鉄棒・安全芝取り換え</li> <li>・園名看板設置（屋上）</li> </ul>
6	危機管理対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設設備の点検と避難経路確保（毎月）</li> <li>・避難訓練実施（防災・防犯訓練園児指導、職員研修）</li> </ul>
7	大学との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>●看護学科 <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月6日～19日 実習受け入れ</li> </ul> </li> <li>●こども教育学科 <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月9日、9月10日 幼大連絡協議会</li> <li>・5月30日、10月25日、10月30日、11月7日、2月27日 幼稚園職員研修講師</li> <li>・6月1日、15日、29日、7月6日、9月3日～10月6日 実習受け入れ</li> <li>・1月25日、1月28日、1月31日、2月5日、2月21日、2月25日 キッズクラブ講師</li> </ul> </li> <li>●口腔保健学科 <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月20日 フッ化物染口法指導</li> <li>・5月29日 実習受け入れ</li> <li>・6月14日 歯科検診</li> </ul> </li> </ul>